

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局健康部
こころの健康センター

事業名	依存症対策支援事業費	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			914	2,083	3,475	
【目的】 依存症はその特性(患者本人や家族が依存症であるという認識を持ちにくいこと)や専門医療機関の不足等から必要な支援を受けにくい状況にある。そのため、関係機関向け研修や相談体制の拡充により、依存症で悩む市民に対する支援を強化する。 【内容】 ■ 依存症に関する相談支援等 薬物やギャンブル等の依存症で悩む本人、家族からの相談に応じ、関係機関との連携のなかで必要な支援を提供する。家族教室や講演会、研修等の実施を通じて、依存症への正しい理解と対応について周知、啓発を行う。 ■ 依存症支援者研修 依存症対策を進めるため、支援機関(医療機関を含む)向けの研修を実施する。 【今年度要求のポイント】 ■ ギャンブル等依存症の支援 こころの健康センターに依存症相談員を配置してギャンブル等依存症相談を行う。民間団体の講師を活用して家族教室等を実施する。 ■ 大阪府・大阪市との共同事業 依存症支援者研修(医療機関等向け)、休日電話相談事業	債務負担行為 期間 H ~ H	要求額(千円)				
	主要要求内容 (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	専門相談等医師報酬	504	1,008	薬物・ギャンブル等依存症相談業務		
	研修講師謝礼金	227	738	ギャンブル等依存症家族教室等		
	研修旅費	543	756	薬物依存症研修(東京) 他		
	専門グループワーク活動用品等	24	53	事務用品等		
	印刷製本費	405	397	薬物依存症冊子 他		
	通信運搬費	21	18	郵送費等		
	啓発イベント会場設営委託	150	107	啓発イベント(講演会)会場設営委託		
講演会会場使用料	52	52	啓発イベント施設借上等			
研修会、その他参加負担金	157	346	薬物依存症、ギャンブル等依存症研修 他			
合計	2,083	3,475				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～29年度)】	【30年度】	【今後予定(31年度～)】				
薬物依存症相談の継続	ギャンブル等依存症相談の開始および依存症支援者研修の実施	相談、研修事業の継続、実施状況に応じて見直し				
その他 特記事項 みんなの審査会対象外 関連事業：						